秋田県仙北郡美郷町

「技術」の発信による海外需要の取込み働き方改革で地方出身の優秀人材を獲得

1977年に埼玉県で創業。腕時計のカバーガラスの成形・研磨加工が主要事業だったが、海外企業台頭への危機感から、高付加価値の技術・サービスの提供を目指し社内改革を実施。2015年に秋田県へ本社移転し、強みの研磨技術を、光学材料から次世代半導体まで幅広い材料分野に活かしている。受託加工、受託評価・研究、加工コンサルティングなど研磨技術のトータルソリューションを提供し業績を拡大、地域の雇用にも貢献している。

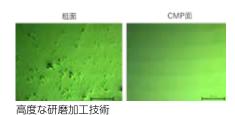
●所在地	秋田県仙北郡美郷町本堂城回字若林118-3
●電話/FAX	018-785-3300/018-785-3302
URL	https://saito-os.com/
●代表者	代表取締役 齊藤 伸英

●設立	1977年
●資本金	1,000万円
●従業員数	63人



高度な研磨加工技術の発信で海外の需要も取込む

海外企業と取引するにあたっては、事前に取引先についての調査を行い、研磨加工コンサルティングを行ううえでの収支予測も十分に行う。そうすることで、海外展開のリスクを最小限に抑えるとともに、海外の市場動向を把握することが可能になる。また、社内でビジネス英語研修を導入し従業員の語学力を向上させることで、取引先との信頼関係を築くことができる。このような着実な取組と戦略的な設備投資により、研磨加工コンサルティングという自社の「技術」を発信することで、国内のみならず海外の需要も取込むことに成功している。



社内改革により優秀な人材の確保に成功

秋田県へ移転後、毎年2~3名の地元新卒者を採用し、従業員数は直近5年間で16名増加。今後は、先進的事業の推進により、大卒者など高度な技術を持つ地元出身者等のUIJターン雇用を見込んでいる。また、働き方改革にも積極的に取組み、仕事と子育てを両立しやすい環境づくりを目指している。例えば、子育て世代の支援を目的とした「保育手当」の導入、家族との時間を過ごすためのノー残業ディの設定等、従業員全員と面談を実施し、その意見をもとに賃金面等で新制度をつくるなどの改革を進め、社員満足度を高めている。



地元人材採用に向けたPRの様子

技術サービス事業の拡大による交流人口の増加

同社の技術センターを開放してオープンイノベーションを行っており、県外及び海外の顧客が年間延べ120人ほど来社している。当該顧客は2~5日間程度秋田県に滞在し、同社のエンジニアとともに実験を実施。今後、この技術サービス事業の拡大により、交流人口の増加やそれに伴う経済波及効果、県外への秋田県産業等のアピールにも寄与すべく活動している。



技術センター開放による交流